

## 水産業強化支援事業事後評価報告書

		山口県漁港漁場整備課	
政策目的		水産業経営の強化	
政策目標		経営構造改善目標	29-1
事業実施主体		山口県漁業協同組合（柳井支店）	
実施地区名		柳井地区	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		平成29年度、平成30年度	令和3年度
交付金額		27,261,000円	
事業計画の内容		蓄養施設の整備	
評価	成果目標	マダイ・チダイの活魚出荷量	
	現状値	117,549.4kg	
	目標値	83,355kg	
	(1) 現状値の説明	整備施設の利用漁業者の水揚伝票からマダイ及びチダイの活魚出荷量を確認したもので、令和3年度は合計117,549.4kgとなり、設定した目標値83,355kgを上回るものであった。	
	(2) 地域への経済効果（ハード事業のみ）	取引単価の高い活魚出荷割合が増加したことにより、水揚金額が増加していることから、地域漁業者の所得向上に寄与している。	
	(3) 所見	施設整備により、活魚出荷における課題となっていた夏季（7～10月）の高水温による斃死を改善することができ、周年を通じて活魚出荷の割合を高めることができています。	
	(4) 評価機関への意見等	—	
	今後の改善方向等に関する分析		引き続き、施設の有効活用を通じた所得の向上を図る。